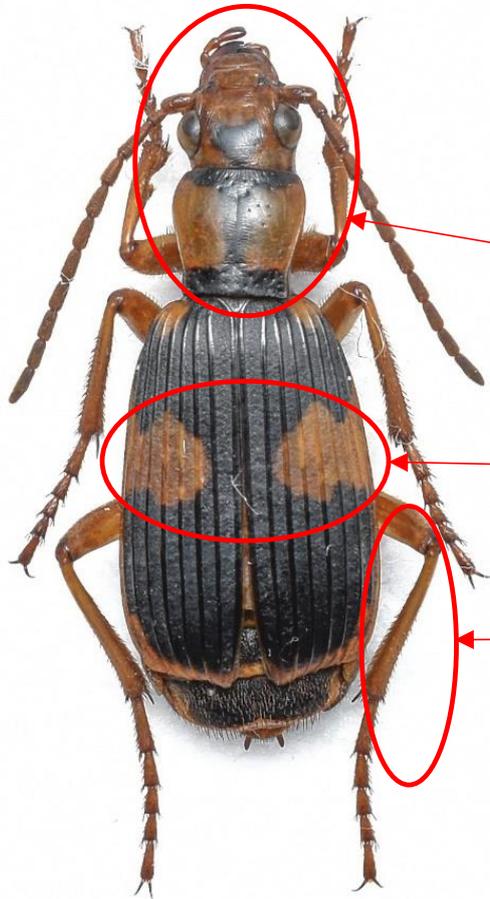


水海道あすなろの里における
地表徘徊性オサムシ科昆虫同定資料(仮)

常総みどりの会 小野田裕介

ミイデラゴミムシ (学名 : *Pheropsophus jessoensis*)



黄色の頭部、胸部
胸部中央に黒色の線

腹部に一对の黄色の紋

黄色の脚

資料：筆者撮影

体長：10～20mm程度

体色：黄色(頭部、脚、紋)、黒(腹部、胸部の線)

特徴：頭部、胸部、脚は黄色い、胸部の中央と前後両端に黒い線
腹部は黒く中央に一对の黄色い紋
刺激を与えると高温のガスを噴射することがある

探す場所

日中：石や丸太、土嚢、刈り取られて積まれた草の下

夜間：畦道の地面を歩いていることが多い

キアシヌレチゴミムシ (学名: *Archipatrobus flavipes*)



黄色の脚

全体に黒く強い光沢

資料：筆者撮影

体長：15mm程度

体色：黒(頭部、胸部、腹部)、黄(脚)

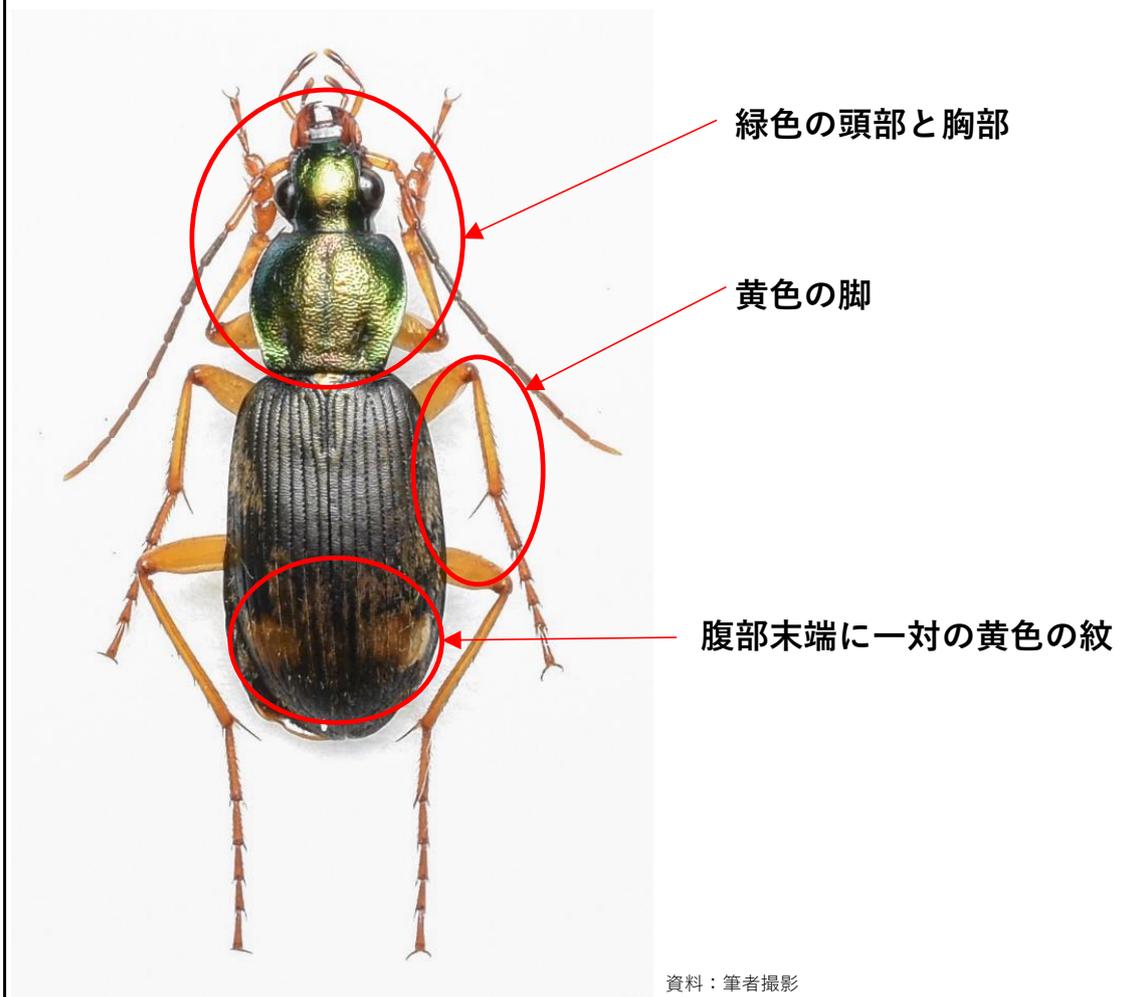
特徴：頭部、胸部、腹部が黒く強い光沢がある、
脚が黄色い(部分的に黒ずむ)

探す場所

日中：石や丸太の下

夜間：湿地の地面を歩いていることが多い

アトボシアオゴミムシ (学名: *Chlaenius naeviger*)



体長：15mm程度

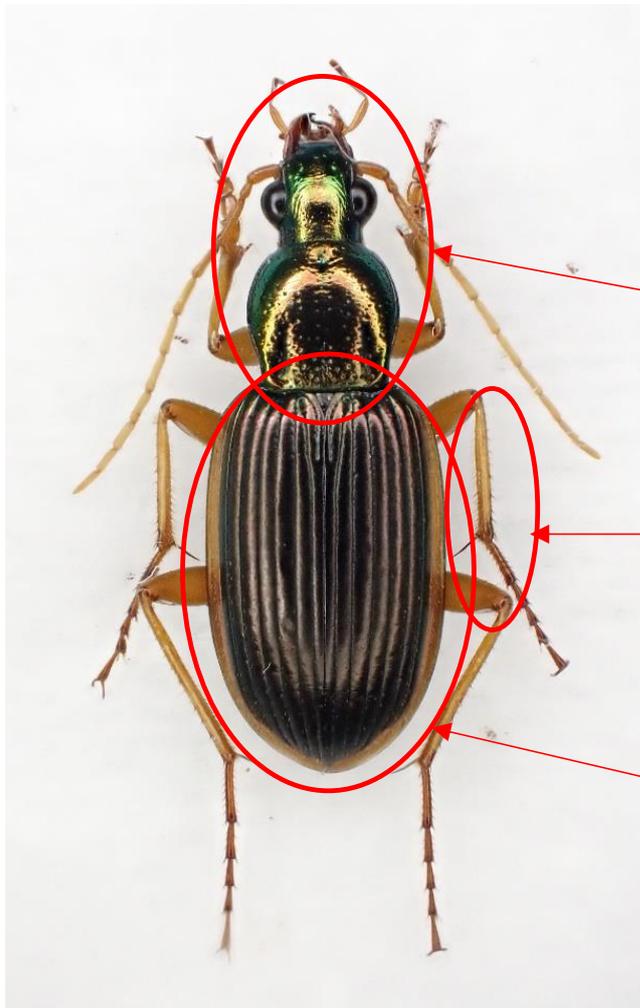
体色：緑(頭部、胸部)、黒~暗緑色(腹部)、黄(脚、紋)

特徴：頭部と胸部が緑色、脚が黄色
腹部末端に一对の黄色い紋

探す場所

日中：石や丸太、落ち葉、刈り取られて積まれた草の下
夜間：林内の地面を歩いていることが多い、ササの葉上

コキベリアオゴムシ (学名: *Chlaenius circumdatus*)



緑~銅色の頭部と胸部

黄色の脚

銅色の腹部
腹部の縁取りが黄色

資料: 筆者撮影

体長 : 10~15mm程度

体色 : 緑(頭部、胸部)、銅(腹部)、黄(脚、腹部の縁取り)

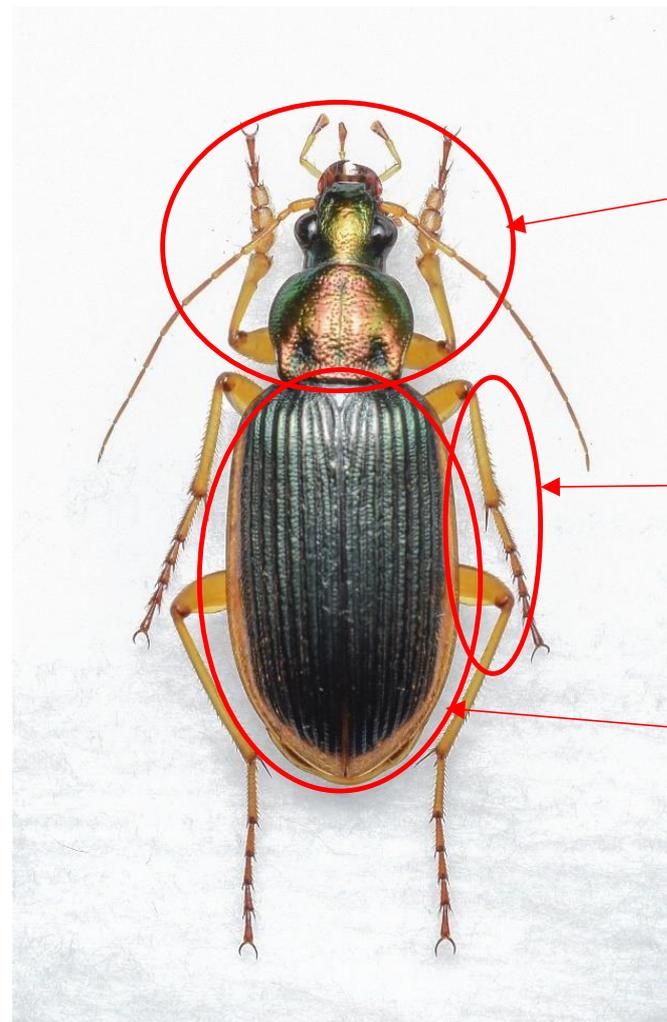
特徴 : 頭部、胸部が銅色を帯びた緑色、脚が黄色い
腹部は銅色(紫がかかることもある)で縁取りは黄色い
オオキベリアオゴムシより小型

探す場所

日中 : 石や丸太、土嚢、刈り取られて積まれた草の下

夜間 : 畦道の地面を歩いていることが多い

オオキベリアオゴムシ (学名: *Epomis nigricans*)



赤色の頭部と胸部

黄色の脚

緑色の腹部
腹部の縁取りが黄色

資料：筆者撮影

体長：20mm程度

体色：赤(頭部、胸部)、緑(腹部中央)、黄(脚、腹部の縁取り)

特徴：頭部、胸部が赤もしくは薄紫色(弱い緑色が混ざる)、脚が黄色い
腹部は緑色で縁取りが黄色い、コキベリアオゴムシより大型

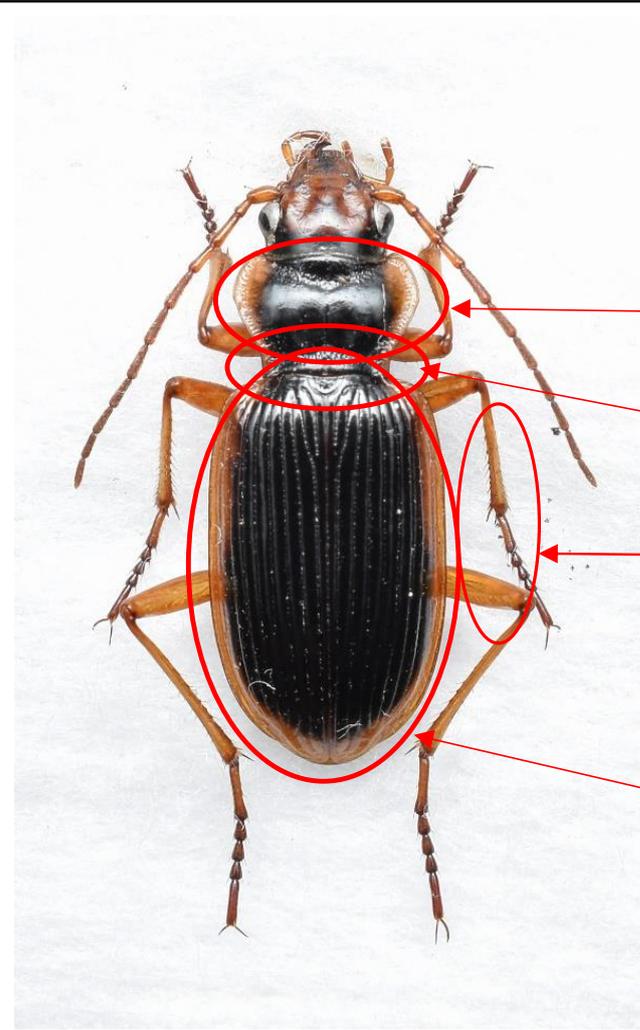
探す場所

日中：石や丸太、落ち葉、刈り取られて積まれた草の下

夜間：林内や畦道の地面を歩いていることが多い

稀にカエルを捕食していることがある

カワチマルクビゴミムシ (学名: *Nebria lewisi*)



特徴的な胸部

特徴的なくびれ

黄色の脚

黒色の腹部

全体の縁取りが黄色

資料: 筆者撮影

体長 : 10~15mm程度

体色 : 黒(頭部、胸部、腹部)、黄(脚、脚を除く全体の縁取り)

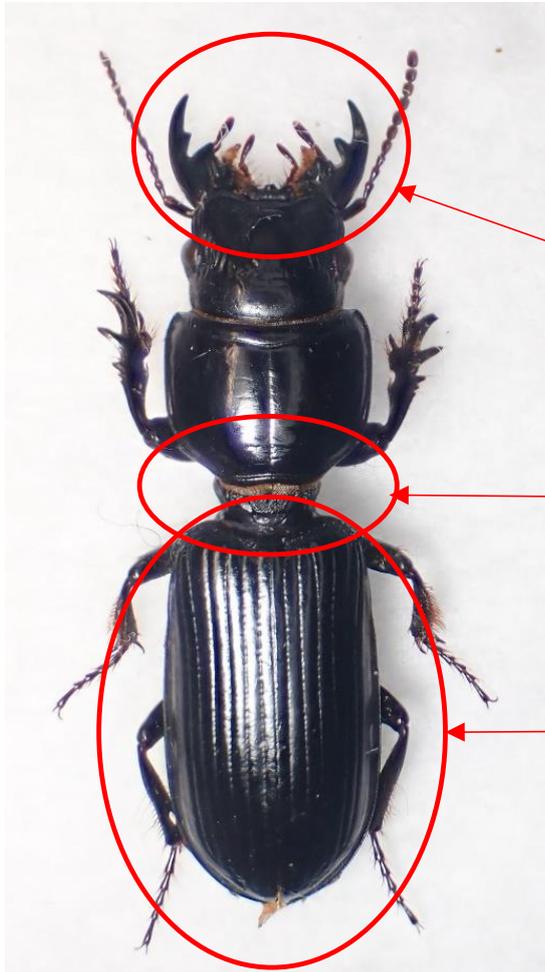
特徴 : 胸部の形状が丸みを帯びた台形、胸部から腹部にかけての特徴的なくびれ、腹部中央は黒い(黒い範囲が小さくなることもある)
脚が黄色い、脚を除く全体に黄色い縁取り(橙色になることがある)

探す場所

日中 : 石や丸太、枯葉の下

夜間 : 水辺や林内の湿った地面を歩いていることが多い

ナガヒョウタンゴミムシ (学名: *Scarites terricola pacificus*)



大きなアゴ

特徴的なくびれ

細長い腹部

資料：筆者撮影

体長：15～20mm程度

体色：黒

特徴：頭部の大きなアゴ、胸部から腹部にかけての特徴的なくびれ
細長い腹部

探す場所

日中：石や丸太、土嚢、刈り取られて積まれた草の下

夜間：畦道の地面を歩いていることが多い